

EuroBIC-16 への参加報告

理学研究科 物質・生命化学領域
生物無機化学研究室

D1 横山 侑弥

- 出張先
フランス・グルノーブル (Grenoble)
- 出張期間
2022年7月15日から7月24日
- 出張目的
国際学会への参加とポスター発表
- 概要

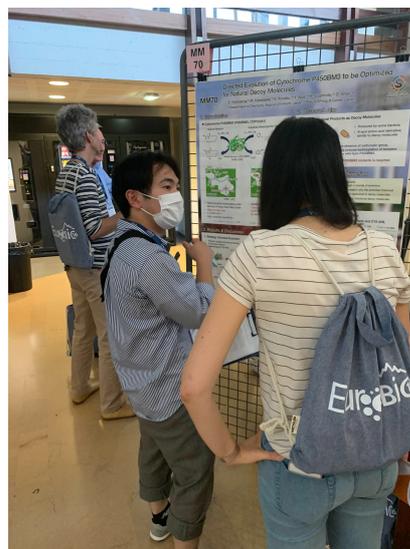
グルノーブル・アルプ大学で開催された 16th European Biological Inorganic Chemistry Conference (EuroBIC-16) に参加した。本学会はヨーロッパの研究者を主な対象とした生物無機化学の学会であるが、ヨーロッパだけでなくインド等のアジアやアメリカ合衆国等北米からの参加者も目立っていた。私は、”Directed Evolution of Cytochrome P450BM3 to Be Optimized for Natural Decoy Molecules”という演題でポスター発表を行い、自身の研究成果を英語で発表すると共に、海外の研究者と議論を行うことができた。

- 所感

本学会は、自身にとって初めての海外渡航と国際学会参加であったため、過ごす時間の全てが新鮮に感じた。会場の規模や参加人数も国内の生物無機に関する学会とはまったく異なっており、規模の大きさに驚いた。前述の通り参加者は世界中から集まっており、最先端の研究発表を聞くことができた。

自身の発表では、スイス・イタリア・オランダ出身の研究者から質問を頂き、英語で議論を行うことができたが、日頃から英語を使って議論することの大切さを感じる結果となった。この経験を今後の研究生活や自身のキャリアへと活かしたい。

最後に、このような貴重な発表機会を頂いた荘司長三先生と、支援をして頂いた GTR プログラムの学生支援室の方々と先生方に厚く感謝申し上げます。



ポスター発表中の様子